

令和 5 年度 下 半期 指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	岐阜市勤労者ふれあいセンター	所管課	労働雇用課
所在地	岐阜市長良1029番地3		
指定管理者名	株式会社技研サービス 代表取締役 棚橋 泰之		
指定期間	令和4年4月1日 ~ 令和9年3月31日		
選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input type="checkbox"/> 使用料 <input checked="" type="checkbox"/> 利用料金 <input type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	8,392,000円(電気料金等増額分含む)		
施設の設置目的	勤労者の福祉向上、心身の健康保持及び体力増強並びに市民の文化及び教養の向上を図る		
施設概要	鉄筋コンクリート造2階建、床面積:1,369.72㎡ トレーニングルーム、ホール、研修室(3室)、会議室(2室)、和室(2室)、談話室		

●利用状況

		R5下半期	R5上半期	R4下半期	R4上半期	R3下半期
利用者数(単位:人)		8,160	8,754	7,720	7,703	6,405
各室稼働状況(%)	ホール	40.8	40.6	43.1	36.9	26.2
	研修室A	27.8	27.8	25.2	24.4	22.0
	研修室B	18.7	17.9	16.9	15.4	18.7
	研修室C	32.4	33.8	31.9	31.2	30.1
	会議室A	7.3	3.4	1.2	1.8	0.6
	会議室B	0.0	0.0	0.5	0.9	1.1
	談話室	1.1	0.6	0.2	0.7	0.5
	和室A	7.1	13.4	14.0	18.9	15.1
	和室B	0.9	3.2	1.6	2.9	3.2

●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①供用日・供用時間及び使用許可基準の遵守 ②適切な人員配置及び人材研修の実施 ③広報の方策 ④利用者からの意見を聴くためのアンケートボックスの設置 ⑤苦情への対応	①使用許可基準等が遵守されており、適切な運用が行われている。 ②人員の配置は概ね適切である。業務を適切に遂行するため、随時業務会議を実施している。 ③ホームページやインスタ、広報ぎふを活用した広報活動を実施している。 ④アンケートボックスの設置と半期毎にアンケート調査をして、利用者からの意見聴取を行っている。 ⑤要望、苦情には適切に対応している。
自主事業	・2企画以上の自主事業の実施	◆ R5年度下半期講座実績 ・ギター:44人 ・コーラス:134人 ・オカリナ:22人 ・体育コース:140人 ・土曜ピラティス:160人 ・筋膜ストレッチ:107人 ・フラダンス:165人 ・かっさ:27人 ・ボックスシェイプ:40人 ・体験己書:8人 ・体験絵手紙:11人 ・体験太極拳:12人 ・サンライフふれあいサロン:7人 ・体験がんばらなくても膝・腰が楽になる貯筋教室:7人 ※ 参加人数合計:884人
施設管理	①施設及び設備等の管理 ②施設内の清掃業務 ③設備の保守点検業務	①巡視点検を随時行い、適切な管理がされている。 ②日常清掃・定期清掃(12/11、3/25)が実施されている。 ③保守点検は適切に行われている。 ・電気設備点検(10/2・12/13・2/15) ・自動ドア点検(12/8・3/6) ・空調設備点検(10/17) ・消防設備点検(12/21) ・建築設備点検(3/9)

施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ・迅速な修繕の実施 ・指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	・通常業務の中で施設の状況を把握し、適切な修繕が実施されている。 ・職員の経験を生かした修繕の実施 職員による、ブラインド修繕、庭木剪定、草刈り
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①条例等に基づき、適切に対応している。 ②非常時の対応策として消防訓練の実施をするなど、適切な対応がとられている。 ③関係法令を遵守した運営が行われている。

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	ご意見箱の常設 半期に一度のアンケート調査を実施している。 ・実施期間 3月1日～3月29日 配布数 110名 回収数 99名
利用者アンケートの実施結果	●利用者の内訳としては、幅広い年代の方がサークルや講座に参加頂いています。特に今期は空手道場の10代の利用者が多かったです。50代、60代、70代の方のご利用も多いので、簡単に出来る体操や、脳トレにもつながるような体操教室などを企画し実施していきたい。今後も健康増進や、介護予防効果が期待できる利用者ニーズに対応した教室を開催して、施設の利用促進に努めます。 ●当施設を知ったきっかけは、知人からの紹介・広報ぎふが大半を占めています。既存利用者への積極的な声掛けや、施設の季刊情報誌「サンライフ通信」の発行、またInstagramを積極的に活用して幅広い年代の方への施設周知に努めます。 ●スタッフの接客、施設の美化については、非常に良い、もしくは良い評価が大半を占めていることから、今後も女性スタッフの特性を活かして、季節の飾りつけを充実し、利用者の方とのコミュニケーションツールにしていきたい。
利用者からの要望・苦情と対処・改善	◆男性向けの講座はありますか？ ⇒ボックスシェイプやギター教室など男性の方にもご参加頂いております。 ◆玄関の季節ごとの飾りがいつも素敵で暖かい気持ちになります。 ◆玄関の装飾をいつも楽しく拝見しています。入口でいつも笑顔になります。 ◆スタッフがとてもやさしくくださり利用しやすいです。 ◆レッスン室の鏡を増やしてほしい。 ⇒キャスター付の姿見がございますので、必要な際にはお声かけ下さい。 ◆和式トイレがちょっとこわい。 ⇒1Fの女性用和式トイレは洋式化されました。引き続き洋式化への改修について、岐阜市と協議していきます。

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・条例等に基づいた管理運営が適正に行われているか。また、そのためのモニタリングは実施されているか。	S	S	S
		個人情報の保護等	・個人情報の保護についての管理対策は適切に実施されているか。	S	S	S
		広報の方策	・平等利用のための適切な広報活動ができているか。	S	S	S
		情報公開	・市の情報公開制度に基づき適切に実施されているか。また、理解しているか。	A	A	A
	区分評価					S
効果性	対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮されること	事業計画の履行状況	・実施計画どおりに事業が実施されたか。また、計画どおりの成果があったか。	A	A	A
		既存業務の改善、工夫又は新規の魅力的な提案の有無、内容	・業務内容を常に見直し、業務改善に取り組んでいるか。	S	S	S
		指定事業・自主事業(共催事業)の内容	・施設の設置目的にあった事業となっているか。成果があったか。指定管理者の有する人材・ネットワーク・経験を活かすことができたか。	A	A	A
		利用者ニーズ、苦情などの把握方法及びサービスの質を確保するための体制	・利用者ニーズ等を把握するために、アンケート調査等を実施しているか。また、寄せられた意見に対しては、適切に対応しているか。運営に反映しているか。	S	S	S
		利用促進、利用者増の方策	・積極的な広告宣伝の実施により、利用者の拡大を図っているか。	A	A	A
区分評価					A	
効率性	管理経費の縮減が図られるものであること	管理経費縮減の具体的方策	・具体的な経費削減の方策を掲げ、管理経費の縮減が図られているか。	S	S	S
		予算執行の適正	・適正に執行しているか。また、不要な予算の執行をしていないか。	S	S	S
		スタッフ配置の妥当性(無理はないか)	・過不足なく適正な人数を配置し、無理のないスタッフ体制となっているか。	S	S	S
	区分評価					S
安定性 安全性	管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・各分野での専門知識、経歴や資格を有するスタッフを配置しているか。	S	S	S
		職員の管理・人材育成の方策	・職員の管理は適切に行われているか。また、人材の育成体制は整備され、適切に実施されているか。	S	S	S
		緊急時の対応	・事故、災害等緊急時の対策、対応は適切か。また、防犯に対する対策は適切か。	S	S	S
		施設の管理	・施設の保守、点検等適切に実施しているか。	S	S	S
区分評価					S	
貢献性	岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献しているか	地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)	・業務の再委託先は、原則、地元業者の中から採用しているか。	A	A	A
		その他地元への貢献に関すること	・地域の振興、活性化に貢献する活動が行われているか。	S	S	S
	区分評価					A

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

<p>今期の取組み に対する評価</p>	<p>【通常の管理運営にかかる取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○広報ぎふを活用し、自主事業体験講座を充実させました。 ○体験己書・体験絵手紙・体験太極拳・体験がんばらなくても膝・腰が楽になる貯筋教室を実施しました。参加者には、施設パンフレット・トレーニングジムチラシ・自主事業チラシを配布し、実際に施設を案内してPRを行いました。 ○引き続きトレーニングジムにトレーナー在中の日を設け、通常のジム指導に加えショートレックスプログラムを実施しました。 ○スタッフによる、ブラインド修繕を実施しました。 ○利用者からの要望で、自転車置き場にセンサーライトを取り付けました。 ○サンライフ岐阜利用団体による「水墨画 福水会」「水彩画アップルクラブ」のギャラリー発表会を開催しました。 ○サンライフ岐阜 スタッフ紹介パネルをリニューアルしました。 ○スタッフが講師となり、「サンライフ岐阜ふれあいサロン(筋トレ教室)」を開催し、地域の方とのコミュニケーションを図りました。また地元団体「あすなるサロン」開催時に、スタッフが講師となり、座って出来る体操会を開催し、施設PRを実施。トレーニングジム利用へとつながりました。 ○「岐阜市アダプト・プログラム」を月に一度実施し、近隣道路の清掃を実施しました。その活動が認められ、岐阜市参画賞を頂きました。 ○地元老人会の清掃活動(奉仕の日)に、スタッフも一緒に参加させて頂きました。 ○施設の季刊情報誌「サンライフ通信」を発行して、利用者への施設PRの充実を図りました。 ○季節イベントの各種オブジェの展示を充実させ、利用者からも非常に好評です。 ○インスタグラムを利用して、トレーニングジム紹介、講座の募集、講座紹介を実施しました。
<p>前回までの意見を 踏まえた取組み状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●コロナ禍前まで利用者数を回復できるよう引き続き努力してください。 ⇒利用者数回復にむけた方策を講じます。詳しくは、下記今後の取組みをご覧ください。
<p>今後の取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●定期的に、ボックスシェイプ教室を開催し、トレーニングジムへの利用を促し、利用者増につとめます。 ●体験講座「ゆるゆるフラメンコ」「スマホ教室」を開催予定です。「ゆるゆるフラメンコ」は体験後定期講座開催へと予定しております。また「スマホ教室」は、今までの基本講座に加え、キャッシュレス決済や、LINE編を計画し、いろいろな年代の方に参加頂けるような魅力的な講座にしていきます。 ●サンライフふれあいサロンを実施予定。多くの方にサンライフを知っていただく機会にしたい。 ●トレーニングジムに引き続きトレーナーを在中させ、ショートレックスプログラムを増やし、利用者増につとめます。

●所管課の意見

<ul style="list-style-type: none"> ・利用者から夜は駐輪場が暗いとの意見を受け、センサーライトを設置し利用者から好評を得ているなど、日常的に利用者から意見を聴取し、業務会議や日報等を通じて各職員に情報共有、改善を図るなどのセルフモニタリングに務めており評価できる。 ・ブラインドの修繕を職員で行い修繕料の削減を図っている。また、R6.4から電気供給者を変更し電気料金の削減を図っていることから管理経費縮減に努めており評価できる。 ・様々な媒体を活用した広報や利用者への積極的な声掛け、体験自主事業講座の開催など利用促進に向け努力しており、評価できる。 <p>今後も、利用者増加の取組みに努められたい。</p>
--

●指定管理者評価委員会の意見

<ul style="list-style-type: none"> ・利用者意見の改善のために取り組む点は評価できる。 ・経費削減のための努力も評価できる。 ・様々な講座の開設や広報による利用者の増加は、評価できる。 ・厳しい情勢だが、利用料金額を増やす努力を望む。
--